

## 日本機械学会から、当社社員が学術業績賞を受賞

一般社団法人 日本機械学会<sup>※1</sup>から、当社新領域開拓部の貝吹和秀が生産システム部門の学術業績賞を受賞し、3月8日（月）にオンラインによる表彰式が行われました。

今回受賞した学術業績賞は、部門に関連する学術研究分野で萌芽的、あるいは、発展性のある顕著な業績を挙げた個人に贈るもので、貝吹が取り組んだ「射出成形機を含む生産ラインの生産性および消費エネルギーの事前評価システムの開発」の論文が、生産システム分野の発展に貢献できるとして評価されました。

※1 技術社会の基幹である機械関連技術に関わる技術者、研究者、学生、法人など約35,000会員から構成され、全国に8支部、22部門がある学術団体

### 【参考情報】

日本機械学会論文集 2019年 第85巻、第880号に掲載

「射出成形機を含む生産ラインの生産性および消費エネルギーの事前評価システムの開発」

<https://doi.org/10.1299/transjsme.18-00503>

以 上